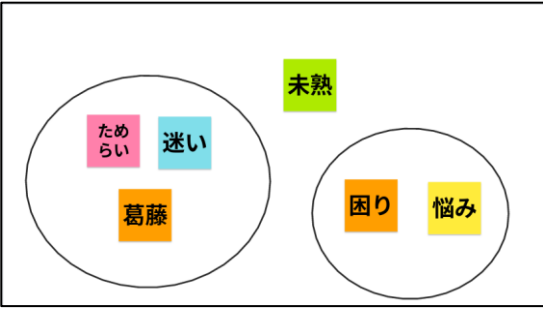


# 【表現の仕方、特色が示す効果について考える】

国語  
言語文化  
『表現について考えよう』



Jamboardによる共有のイメージ図

活用場面

個別学習  
個に応じた学習  
思考を深める学習

協働学習  
発表や話し合い  
協働での意見整理  
協働制作

活用した機器等  
Chromebook

活用したアプリ等  
Google Classroom  
Google Forms  
Google Jamboard  
Google ドキュメント

振り返りシート

今日の授業でもっとも大事なポイントを書きましょう。

回答を入力

今日の授業で分からなかったことを書きましょう。

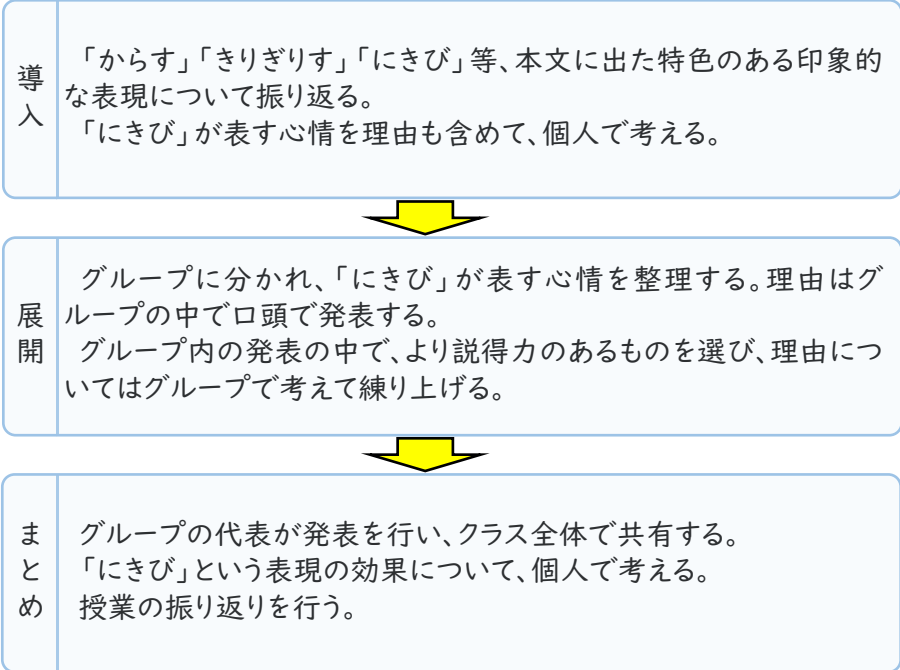
回答を入力

Google Formsによる振り返りシート

## 学習のねらい

小説『羅生門』において、「にきび」という表現が示す効果について、評価することができる。

## 学習の流れ



## ココでICTを活用！

- ①「にきび」が表す心情を理由も含めて、Google ドキュメントのワークシートに入力し、言語化させる。
- ②グループに分かれ、ワークシートに記載したことをもとに、「にきび」が表す心情について、Google Jamboardの付箋機能を使って整理させる。
- ③発表資料をGoogleドキュメントで班内で共同編集する形で作成させる。
- ④発表を聞いた上で、個人で「にきび」という表現の効果について、改めてGoogleドキュメントのワークシートにまとめさせる。
- ⑤授業の振り返りをGoogle Formsに入力させる。

## 活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

Jamboardを活用することのメリットは、多くの意見を短時間で共有でき、視覚的にも整理しやすくなる点である。  
また、Googleドキュメントで発表内容をグループで同時に編集することができるとともに、一つの画面ですべての班の意見を閲覧することができるため、他の班の意見と比較検討することができる。  
日々の授業の振り返りをGoogle Formsに入力するように指導することで、教員側も生徒が主体的に取り組んでいる様子を可視化して指導の改善にいかすことができると考えられる。